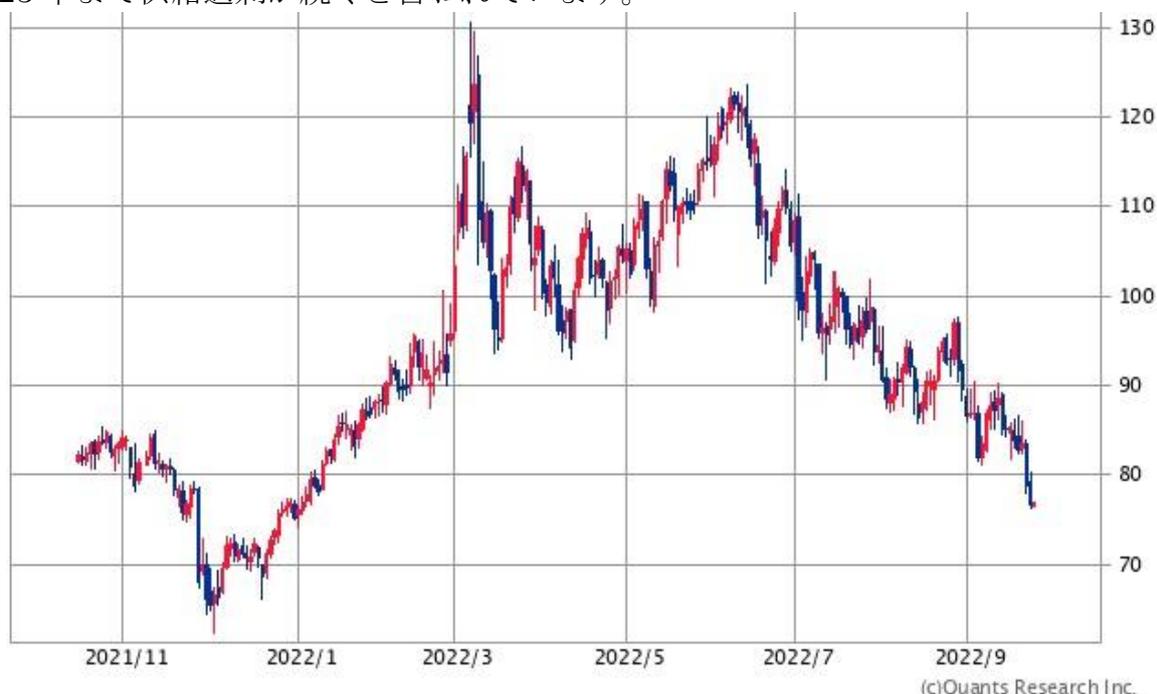


測では、2022年10～12月期に原油は日量100万バレル程度の供給過剰幅になり、23年まで供給過剰が続くと言われていました。



グラフ：SBI証券のホームページより(9月27日時点)

③ 切花生産者の経営安定に資する球根流通へ

6月10日付情勢報告の「② 流通価格（販売単価）の二極化」及び

7月18日付情勢報告の「② 2022年産は単価の確認が必須」でご案内の通り、国内に流通する球根単価はここ数年で価格差が広がり、状況が一変しました。今年（後半）以降は、「球根単価未定」のお取引条件には特に注意が必要です。

（請求書で通知された単価が、想像よりもかなり高かったという話も聞きます）10月は食品値上げがピークなどと報道されていますが、為替や輸入の状況を踏まえますと、過度な球根の値上げは**2022年産（南半球・オランダ）**から更に顕著になる可能性があります。弊社は「社業は花生産者とともに」を企業理念に、お客様の経営安定を大事に考え、お取引価格を事前にお知らせしております！

さて、このところコロナも落ち着きを見せており、9月26日から全国一律で感染者数の全数把握が見直されました。10月11日からは「全国旅行支援」が始まり、10月後半にはオランダの輸出会社も多数来日を予定しております。

11月にはワールドカップカタール2022が開幕し、オランダはA組、日本はE組（初戦ドイツは11月23日 日本時間22:00）から決勝トーナメントを目指します！準決勝で“日本 VS オランダ”なんてことになったら、どうしましょう(笑) 以上